

## 抗大腸菌 RecA 抗体

免疫動物：ウサギ

ポリクローナル 抗血清

61-003      50  $\mu$ l                      61-004      250  $\mu$ l

大腸菌 RecA タンパク質は相同組換え、組換えに重要な酵素で、DNA 損傷による SOS 応答により合成が誘導される。SOS 応答において、LexA レプレッサーの自己切断による不活化は RecA 自身の持つ coprotease 活性によって起こる（文献 1）。

本品は RecA タンパク質を組換え体として大腸菌で多量発現させ、種々のクロマト法等を組み合わせ高度に精製し、ウサギに免疫して作成した。この抗血清を用いてウェスタンブロット法で大腸菌細胞抽出液から 38 kD の RecA タンパク質が検出された（図 1）

### 用途

- 1) DNA 損傷によって誘導される典型的なタンパク質として RecA をウェスタンブロット法によって同定できる。SOS 応答機構の研究に有用である（文献 2、3）。
- 2) RecA は多機能タンパク質であり、大腸菌内で種々のタンパク質と結合して機能している。これ等の相互作用は本抗体を用いて免疫沈降法で解析することができる。
- 3) RecA は DNA 損傷によって、細胞内の DNA 状に集合体 (focus) を形成する。本抗体を一次抗体として用いて、免疫染色法でフォーカスを観察出来る。

### 製品の性質

性状：0.05% アジ化ナトリウム添加抗血清

保存：短期的（6 ヶ月程度）には 4  $^{\circ}$ C。長期的には -80  $^{\circ}$ C

データリンク： Swiss-Prot [P0A7G6](#)

### 文献

1. Friedberg EC *et al.* *DNA Repair and Mutagenesis* 2<sup>nd</sup> ed., ASM Press (2005)
2. Hishida T *et al.* "Role of the Escherichia coli RecQ DNA helicase in SOS signaling and genome stabilization at stalled replication forks." *Genes Dev.* **18**: 1886-1897 (2004) PMID: [15289460](#)
3. Shibata T *et al.* "Functional overlap between RecA and MgsA (RarA) in the rescue of stalled replication forks in Escherichia coli." *Genes Cells* **10**: 181-191 (2005) PMID: [15743409](#)

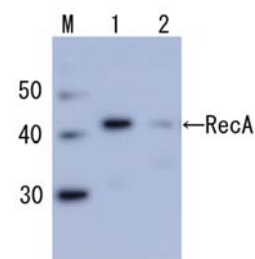


図 1 抗大腸菌 RecA 抗体を用いたウェスタンブロット法による RecA 抗原の検出  
 レーン 1：精製大腸菌 RecA  
 レーン 2：大腸菌 AB1157 細胞抽出液  
 抗血清は 3,000 倍希釈して使用